

SDGs 未来都市計画の取組について

1. 産学官民連携プラットフォームについて

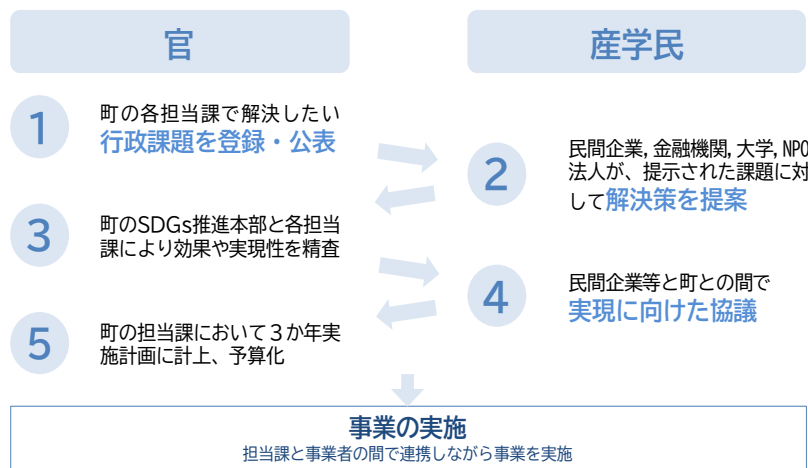
(1) 目的

阿見町SDGs 未来都市計画に基づき、町内の企業・大学等（以下、「産学民」という。）の持つ知見及び技術を活かし、町の課題解決を促進する。

(2) 概要

町が解決すべき課題を提示し、産学民から解決策の提案を募集する。

マッチングした場合（担当課が活用したいと判断した場合）には、互いに連絡を取り合い、SDGs 推進本部会議で審査の上、課題解決に向けて協議・検討を進める。



(3) スケジュール

時期	作業
6 月	プラットフォームに掲載する「課題」を各課から募集する
7 月	① 外部に向けてプラットフォームに「課題」を掲載 ② 民間事業者等から提案を受付
8 月	③ 担当課で「提案」に対する対応（採択／不採択）を検討 ④ 提案者との間で実現に向けた協議
9～11 月	⑤ 3 か年実施計画の査定 → 予算計上

2. SDG s パートナー制度について

(1) 目的

持続可能なまちづくりを実現するため、町民、企業、大学、研究機関、NPO、行政などが、それぞれの知識、経験、思いなどを共有し、パートナーのネットワークによりその活動の幅を広げてもらう。

(2) 概要

阿見町内でSDG s の推進に資する取り組みを進めている、または進めようとしている企業などを『阿見町SDG s パートナー』として登録する。

登録した団体・企業等に対しては、交流会や事例報告会、ワークショップなどのイベントを町主催で開催し、SDG s の目標達成に向けた連携事業の創出を図る。

(3) 申請フロー

STEP1 登録申請書の提出（企業）

↓ ・「阿見町SDG s パートナー登録申請書」を提出

STEP2 登録申請書の審査（町）

↓ ・登録要件の確認を事務局（政策企画課）で行う

STEP3 認定証の交付及び選定結果の公表（町）

↓ ・審査の結果、申請が認められた場合、認定証を交付し、SDG s 特設サイトで公表する

STEP4 SDG s 達成のための取組を実施（企業）

↓ ・申請書の内容をもとに、様々な取組を展開する

STEP5 取組の広報（町）

・本制度をもとに取り組んだ事項について、交流会や事例報告会で発表してもらい、SDG s 特設サイト等で公表・発信する

(4) スケジュール

令和7年6月 1日（日）：登録申請受付開始



阿見町SDGsパートナー

認定証



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



株式会社〇〇〇〇〇〇 ◇◇◇◇◇ 殿

貴殿はSDGsの達成及び地域の持続的な発展に積極的に取り組んでいると認められることから、「阿見町SDGsパートナー」として認定します。

2024年度
選定

SDGs未来都市

阿見町長 千葉 繁

3. メタバース空間構築業務のプロポーザルについて

(1) 趣旨

「メタバース版“泳げる霞ヶ浦 My あみビーチ VR”」の空間構築業務につきまして、価格のみではなく事業者の実績、専門性、技術力、企画力、創造性等を勘案し、総合的な見地から判断して最適な事業者と契約を締結する必要があることから、公募型プロポーザル方式により事業者の選定を実施することといたします。

(2) メタバース空間構築の主な条件

- ア 未来の泳げる霞ヶ浦のビーチをメタバース空間で再現する
- イ メタバース空間でイベント開催ができるようなオンライン会場を作成する
- ウ 霞ヶ浦浄化の情報発信や観光案内を掲示できるデジタル展示パネルを作成する
- エ 集客を目的としたミニゲーム等のゲーム要素を実装する



(3) 令和7年度の業務スケジュール概要

- | | |
|--------------|--------------|
| 令和7年5月30日（金） | ：プロポーザルの募集開始 |
| 6月6日（金） | ：参加表明書〆切 |
| 6月25日（水） | ：プレゼンテーション |
| 7月上旬 | ：最終結果発表 |
| 7月下旬 | ：契約締結、業務開始 |
| 令和8年1月上旬～中旬 | ：メタバース空間の公開 |

【お問い合わせ先】

阿見町 町長公室 政策企画課

担当：石田、小松澤、吉田

TEL：029（888）1111 内線：226・228